

# 愛知大学学生歌

作詞 上尾 耿輔 / 上尾 龍介  
作曲 山田 昌弘

Andante 力強く

にほんの あたらしき あさのひかり は ふたつなき  
しんりのもと にあ けはなれたり じんるいの たぐひなき  
ちを あいするもの よ いまこそかた くかいな くみ  
て ほうはいとよ すると うかい の うしおのごとく  
たからかに たからかに われらが あいちだいがく のなを たたえよ

- |   |  |   |
|---|--|---|
| 1. 日本の新しき朝の光は<br>二つなき真理のもとに<br>明け放れたり<br>人類のたぐひなき知を<br>愛するものよ<br>今こそ固く<br>かひな組みて<br>澎湃と寄する東海の<br>うしほの如く<br>高らかに 高らかに<br>我等が愛知大学の<br>名を讃へよ | 2. はるかなる七つの海の<br>彼方は<br>紺碧にたゆたふ理想を<br>浮かべて光る<br>人類の平和と幸を<br>たづぬるものよ<br>若き叡知の槌をとりて<br>尽くる日のなき永劫の<br>明日の世界に<br>遅しく 遅しく<br>悔なき汝が不滅の<br>命を刻め | 3. 風光る高師が原の<br>春秋に<br>学園の自由の鐘は<br>高くひびけり<br>鉄のごとき歴史の<br>祈りを秘めし<br>崇き真理の鐘の音よ<br>若きいのちの夢深き<br>余韻をこめて<br>永遠に 永遠に<br>我等が潤き行く手の<br>空にひびけ |
|---|--|---|